



# 農産物生産費集計システムを 活用した水田作経営の改善

- 水田作経営が改善すべき課題を作物別に特定する経営分析を確立しました。
- グループで取り組むことで、経営改善を進める分析法で、クミカン電子データを活用し、エクセル上（農産物生産費集計システム(簡易版)）で伝票仕訳をおこないます。

手順1: 必要なデータの準備(作付面積, 交付金データ, クミカン電子データ(自動転記), 減価償却台帳等)

手順2: 分析対象農家が、「農産物生産費集計システム」(簡易版)で作物別損益を算定

農産物生産費集計システム(簡易版)

氏名	市町村名	作物	種出費	肥料費	農業 薬剤費	光熱 動力費	その他の 諸材料費	土地改良 本利費	運賃料 及び料金	物件税 及び 公課 諸負担
中央 農×町	水稲(移植)	1,247	6,296	4,733	5,060	4,193	10,588	10,703	3,640	
中央 農×町	水稲(深水直播)	5,607	5,989	8,686	6,330	23	10,588	9,627	3,790	
中央 農×町	秋小麦	2,514	11,889	7,861	2,498	15	10,588	39,112	1,613	
中央 農×町	大豆	1,336	9,415	4,615	2,800	16	10,588	12,675	1,711	

○ 我が家の農業所得は、どの作物で、どの程度、生じているか？  
○ 強み・弱みはなにで、どこから改善すれば良いだろうか？

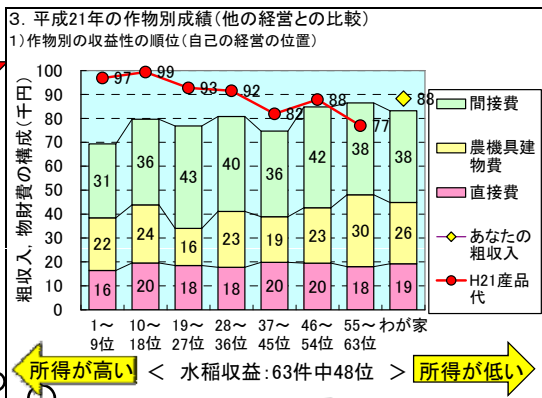
1. どの部門でどのくらいお金を稼いだか(経営総体)

作物	面積 (ha)	当年産総収入計				当年産現金支出計				減価償却費	当年産現金所得	減価償却費	当年産農業所得	前年産収入	農業所得
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧						
水稲(移植)	13.4	1,562	1,103	387	71	936	253	605	77	626	185	441	73	514	
秋小麦	2.2	153	30	23	80	139	36	94	9	14	16	-2	3	1	
大豆	3.1	159	18	15	113	154	65	79	11	5	16	-10	1	-10	
メロン	0.4	262	233		30	130	42	83	5	132	10	123		123	
計(単年の交付金除く)	19.1	2,136	1,384	39	294	1,358	396	860	102	778	226	551	77	628	
総計	19.1	2,218	1,466	39	376	1,358	396	860	102	860	226	633	77	710	

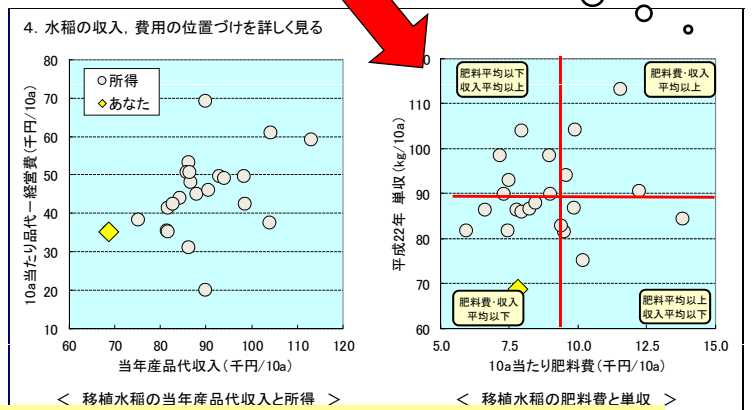
データをコピーし、初期設定するだけ  
経営分析シート

手順3: JAや普及センター、学習会等がデータを集約し、「経営分析シート」に入力すると個人別の分析票ができます！

- 経営分析票に基づき、次年度の改善事項を検討します
- 作物別の基礎データが収集できるので、他の改善活動と結びつけやすい分析法です



○ 作物ごと・費目ごとにみると、我が家の改善ポイントはどこだろうか？



○ 本システムのエクセルファイル、マニュアル等はHPで公開、配布します  
<http://http://www.agri.hro.or.jp/chuo/seisan/keiei/managementtool/kannritool.html>